

あすなろ

静岡県伊豆市小下田 2492 駿豆学園 令和4年1月15日 232号
TEL0558-99-0248・FAX99-0258



年頭のあゆみ

管理者・伊豆市長 菊地 豊



新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、令和4年の新春をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より学園の運営に対し、多大なるご理解とご支援を賜りましたことを深く感謝申し上げます。

一昨年から引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から学園利用者とそのご家族、園職員の方々におかれましては、多くの制約や対応を余儀なくされ、大変ご苦勞されたこととお察しいたします。三密の回避、マスク着用、消毒等の励行といった基本的なコロナ対策に加え、複数班に分けてのイベント開催など、現状における可能な限りの活動を提供できるよう工夫をされていると伺っています。この原稿執筆時点の11月下旬までの間、学園から感染者が一人も確認されていないのは、関係者の方々のご努力の賜物であることに他なりません。

昨年10月から日本国内における感染者数は減少傾向にあり、私たちの

日常生活や経済活動は徐々に元に戻りつつあります。また、3回目のワクチン接種や治療薬の開発など、コロナと共に生きていくための動きも活発化しております。貴園におきましても、制約が緩和された運動会や納涼祭の再開が期待されます。海外で発生した変異株の動向や第6波を警戒しつつ、ご家族やボランティア、民生児童委員、地域の方々とふれあう機会が増えることで、『新しい生活様式』における共生社会の実現を願っております。

余談ではありますが、チャールズ・ダーウィンは著書『進化論』のなかで、新しい時代に生をつないでいけるのは、変化できる者であると記しています。これまで誰も経験したことのないコロナ禍の中で、園関係者の方々は公私ともに多くのご苦勞を重ねられたことと思います。皆様のご経験されたことは、今後も続くコロナウイルスとの共存の中で活かされると信じております。

伊豆市といたしましても、感染防止対策を継続しつつ、基盤産業である観光業等による経済活動の維持に全力で取り組み、伊豆半島全体の魅力向上につながるようつとめてまいります。

結びに、皆様の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、年頭の挨拶といたします。

新年を迎えて

園長 天良昭彦

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、駿豆学園に温かいご支援並びにご協力を賜り心より厚くお礼申し上げます。

年末年始、北日本や日本海側では大雪との報道がありました。伊豆ウォーキングでは汗ばむほどの日差しでした。この気候も含めここ数年「お正月らしくない」という思いがしばしば頭をよぎります。また、同じ意見を耳にすることも珍しくありませんので、これは私だけの決めつけではなくお正月に対するある種の固定概念であると言えそうです。今やお正月を過ごすための選択肢は豊富で多様性の時代であることはわかっています。が、凧揚げや、独楽回し、お決まりのテレビ番組、等々。定型的なお正月を懐かしく思います。新型コロナウイルス感染症は、昨年十月の緊急事態宣言解除後、ワクチン接種が功をなしたためか感染者数が激減しホッとされたのも束の間、オミクロン

変異ウイルスの出現と、国内さらに静岡県内での感染者の確認は第六波への不安をつのらせています。

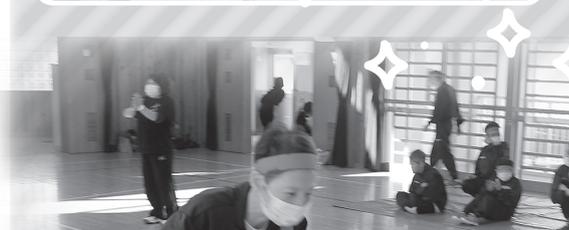
駿豆学園では利用者の皆さんとご家族のご理解をいただき、年末年始の一斉外泊は設定せず、十二月中旬の一定期間に各ご家庭の事情に応じ、希望による外泊を実施しました。利用者には昨年に続き全員が学園で新年を迎え、職員は通常勤務で支援にあたり感染リスク軽減に努めました。

昨年十一月、県内の障害者支援施設（入所施設）の施設長の集まりがリモートで開催され、その席である施設長から「コロナ禍による、利用者に対する諸々の自粛や制約は権利侵害になっていないだろうか？」との疑問が投げかけられました。おそらく、その場に参加していた施設長の誰もが内心気にかけていたことではあったと思います。利用者の権利を擁護し、より豊かな生活となるよう支援する役割と、利用者の健康と安心・安全を守る役割とのバランスがどうあるべきか。各施設の事情によって違いがあることは否めませんが、それぞれ工夫を凝らして対応していることも事実です。コロナ禍三年目を迎えるにあたり、この視点を失わず支援にあたりたいと思います。



運動会

大玉ころがし、ボール運び、パン食い競争もやりました。小さな運動会でしたが元気いっぱいがんばりました！



クリスマス会

- ・クリスマス会の屋食はキッチンカーが来てくれました。
- ・coco 番屋さんのカレーとデザートはIZUMIさんのパフェです。



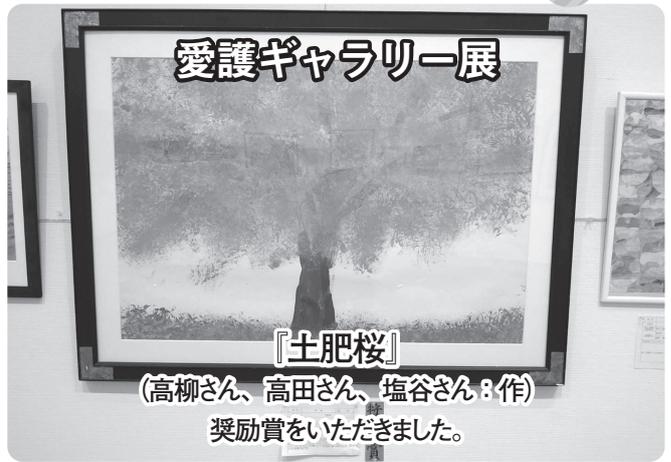


静岡オレンジマラソン大会
寒さに負けず
今年もがんばりました



もちつき 『ペタンペタン
よいしょーよいしょー』

一年の健康に感謝をこめて



愛護ギャラリー展

『土肥桜』

(高柳さん、高田さん、塩谷さん：作)

奨励賞をいただきました。



赤い羽根共同募金

ご協力ありがとうございました



**国際ソロプチミスト
伊豆天城様**

お花の苗をいただきました



地域奉仕の日

地域の皆さん

いつもありがとうございます

ふれあい広場

― 善意を寄せられた方々 ―

- 国際ソロプチミスト伊豆天城様
 - 恋人岬簡易郵便局様
 - セブンイレブン伊豆市土肥店様
 - J A伊豆の国土肥販売所様
 - 新田共栄様
 - 金刺甚二郎様
 - 山本千恵美様
- 皆様のご厚意に御礼申し上げます

【お知らせ】

面会をご希望の方は、事前に電話にてご確認ください。パソコン等を利用したりモートでの面会も実施しております。

駿豆学園ホームページでもアクセスを閲覧出来るようになっていきます。アドレスは

www.sunzugakuen.jp/ になります。ぜひ御覧ください。

編集後記

昨年はコロナ禍のため、外出や行事も制限のある中「新企画」とし、例年の内容に工夫を凝らし実施してきました。今年も、笑顔で楽しく活動する利用者さんの様子がたくさんみられるよう、職員一同知恵を出し合い、より良い支援に努めたいと思います